

高年齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画に関するアンケート調査の実施報告

1 調査の目的

本調査は清須市に住むすべての高齢者一人ひとりが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、医療・介護・保健・生活支援など高齢者福祉施策を総合的に推進することを目的として、令和8年度策定の「高年齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」（令和9年度～令和11年度の3か年）の基礎資料とする。

2 調査概要

① 高齢者を対象

項目	調査の種類	
	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
対象	一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者及び要支援認定を受けている高齢者のうち3,000人	在宅で要支援・要介護認定を受けている高齢者のうち1,000人
目的	軽度・一般高齢者の身体等リスクや社会参加状況の把握、地域診断	在宅生活を送る要介護認定者の在宅生活の継続や介護者の就労継続に有効な介護サービスのあり方の検討
実施方法	郵送による配付、郵送又はWEBによる回答	

② 市内介護事業所及び職員を対象

項目	調査の種類		
	在宅生活改善実態調査	居所変更実態調査	介護人材実態調査
対象	居宅介護支援事業所地域包括支援センター等のケアマネジャー	施設・居住型サービス事業所	施設・居住系サービス等の事業所及び職員
目的	要介護者の適切な在宅生活の継続の実現	住み慣れた施設等における生活の継続（施設・居住系の機能の強化）	介護人材の確保、適切な役割分担の実現
実施方法	郵送による配付、WEB調査票による回答		

③ 調査期間

令和7年11月21日～12月19日

4 回収状況

種別	配布数	回収数（うちWEB回答）	回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	3,000件	2,199件（149件）	73.3%
在宅介護実態調査	1,000件	620件（51件）	62.0%
在宅生活改善調査	19件	17件（16件）	89.5%
居所変更実態調査	23件	13件（13件）	56.5%
介護人材実態調査	72件	45件（45件）	62.5%